

令和3年度 小矢部市議会 議会報告会 報告書

開催年月日	令和3年11月26日(金)			会場名	総合保健福祉センター	
開始時刻	午後7時			終了時刻	午後8時	
参加者数	男	14人	女	0	合計	14人
出席議員	砂田 喜昭		福島 正力		白井 中	
議会報告会での質疑・意見とその回答						
質疑・意見の要旨				議員回答要旨		
<p>都会のほうではあまりにも患者が多すぎて、保健所で管理しきれず、野放し状態だったと報道されていた。小矢部市では担当の方はきちんと最後まで感染者を管理されていたと考えてよいか。</p>				<p>厚生センターのほうでは、入院先の病院など、きっちりと把握されていたとお聞きしている。私どもも県の統括しているところから情報をもっている状況であるので、どんな症状の方が、どれくらいいたのかはわからない。ピークの際は自宅待機が何件かあったと聞いているが、基本的には問題はなかったと思っている。</p>		
<p>テーマの「withコロナ時代を迎えて」には大賛成である。このあと第6波が間違いなく来る。今は落ち着いているからと安心してはいけない。来てから慌てるのではなく、今できることを今からやっておく必要があると思う。</p>				<p>第6波に備えることは、本当に大切なことだと思っている。世界的にも感染が再拡大しているし、南アフリカで新しい変異株が出たとの報道もあったので、気をつけていかなければならない。そういう点では、医療機関や保健所の体制強化は必要だと思う。</p>		
<p>コロナウイルスワクチンの3回目の接種を小矢部市ではいつ頃やるのか。</p>				<p>医療従事者の方々は相当早くに接種されているため、12月から接種を始めると聞いている。また、8か月経過した人を対象に実施していく予定であり、その他の方は接種から8か月後に案内が来ると思われる。</p>		
<p>3回目の接種もなるべくスムーズにいくようお願いしたい。</p>				<p>ワクチン接種は大変効果があり、重症化も防ぐと言われているので、その辺はしっかりと市へ働きかけていきたいと思う。</p>		
<p>私は前倒しで6か月あけば接種してもいいんじゃないか、交接種を取り入れればどうかと考えている。また、3回目の接種でも副反応が出るおそれはあるので、小中学生に関しては接種翌日は休んでも欠席扱いにしない等配慮してほしいと思う。</p>				<p>ワクチンについては、小矢部市にどれだけのものが来るかがはっきりしないと、市でもなかなか計画が作れないと思うので、早く接種できるようにしてほしいという声を上げ続けていきたい。また、副反応の問題も、おっしゃるように、今後の対応の教訓としていく必要があると思う。</p>		
<p>市役所の中は雑然としており、傷んでいるところが目立つ。議会として、その辺をどのように考えているか。</p>				<p>市役所庁舎そのものは60年ほど経過している。時期はわからないが、庁舎は建て直さず、耐震補強するという話を聞いている。また、基金も積み上げており、窓枠サッシを取り替えるなどの補修は必要に応じてやっている。市民の方が安心できる庁舎となるよう、議会のほうからも少なくともここは修繕すべきなど希望はしていきたいと思う。</p>		
<p>9月補正予算の中で戸籍住民基本台帳事務費に約1千万円も補正されているが、具体的に何をやっているのか教えてほしい。</p>				<p>マイナンバーの申請手続きをした方に3,000円分の商品券を出すことに予算を使うと聞いている。</p>		

議会報告会での質疑・意見とその回答

質疑・意見の要旨	議員回答要旨
<p>県の警戒レベルが上がったことで、いろいろな行事が中止になった。市の町おこしのようなものもなくなっている気がする。今後どういった考えで町おこしをしていこうと考えているのか。</p>	<p>行事がしづらい問題については、地域の実情に応じてどうするか対応を考えていく必要があると思っている。PCR検査は症状が出た人に限られ、なかなか受けられないために、行事をどの程度抑制するか判断がつきにくい。感染源を特定できるような検査や感染対策を徹底しながら、どの程度のことが出来るのか、感染していない人たちをPCR検査等で判断できれば、そういうことも検討できるんじゃないかと思っている。</p>
<p>市民交流プラザとかクロスランドとか、いろんな施設がある。すべてをうまく使っていくのは難しいかもしれないが、その辺の使い分けは、どういうふう考えているのか。</p>	<p>施設の問題については議論している最中である。市民交流プラザは4つの施設を統合する形でできた。統合される前にそれぞれの施設で活動していた方も、引き続き活動できるような運営になっている。稼働率は把握していないが、たくさんの方が使っているので、有効に使用されているものと考えている。また、クロスランド等その他の施設については、今後のあり方を議論している段階である。</p>
<p>情報教育環境整備事業費について、ハード面のものばかりあげられているが、実際に使いこなせていないと意味がないと思うので、便利なソフトを導入するとか、ソフト面の対策はどうなっているのか。</p>	<p>ソフトの導入については、他市町村に倣って同じものを使うのではなく、教育委員会で十分に吟味され決定されたと聞いている。た、先生方と勉強会を開催されたり、委員会を立ち上げられたりと一生懸命に取り組まれている。</p>
<p>GIGAスクールについて、タブレット導入前の先生方の研修が足りない。先生の数名が出来ればいい、得意な人が率先してやって、それ以外の方はやらなくてもいいというのではなく、全員の先生でやっていくべきだと思う。便利になり、映像も見られることは結構であるが、そこにおぼれては、本当に教えないといけないことが教えられなくなるので、気をつけないといけない。</p>	<p>GIGAスクールや子供たちが関わる問題にどう対処するかについては、少人数学級で子供たち一人一人の状態を把握できる学校づくりが非常に大事だと思っている。先生方の努力と合わせて、議会としても支えることが出来るような議論を大いにやっていきたいと思う。</p>
<p>コロナ前は議会では地方創生や企業立地などを中心に議論されていたと思うが、コロナが落ち着いたらこう進めていこうとか、議会ではどういったことを検討されているのか。特に、市内ホテルが廃業になり、県内をみても市内にホテルがないのは小矢部だけだと思うので、ホテル誘致をぜひ市とタイアップして積極的に進めてほしい。</p>	<p>小中学校の統廃合問題などがコロナ前からの問題はまだ山積みで残っている。今はコロナだからと、それらの問題を議論していないということは決していない。市の財政等を鑑み、中長期的な取り組みについて、市当局と議会が切磋琢磨して現在も話をしているところである。結論が出るのに、まだ時間がかかると思うが、市民の生活向上を図る強い目的を持って、議会としての立場を明確にしていきたいと思う。また、クロスランドホテルの閉店は、議会でも非常に残念に思っている。なかなか経済が前のように戻っていかない実情もあるが、市と連携し、なるべく早くホテル誘致をしていきたい。</p>
<p>コロナに感染したり、濃厚接触者となったりした場合、家庭においてはどのように対応すればよいのか。できれば、わかりやすいフローチャートのようなものを作成していただきたい。</p>	<p>感染対応のフローチャートは、市の担当課と話をしながら、市報等に掲載できないか等も考えていきたいと思う。</p>